

夢のある、元気のある土浦

広 報 つ ち う ら

Tsuchiura Public Relations



上旬号/No.1324

第91回 土浦全国花火競技大会 開催決定

【日時】

11月5日(土) 午後5時30分から

※荒天の場合

12日(土)または13日(日)に延期

【場所】

桜川畔(学園大橋付近)



Topics

P2-5 令和4年度子ども模擬議会
P14 上高津貝塚ふるさと歴史の広場 企画展

交通規制図など詳しくは、次号「広報つちうら」(10月18日発行)に掲載する予定です。最新情報は、大会ホームページに順次掲載します。





令和4年度子ども模擬議会

土浦の将来を担う子どもたちからの提案

今年で25回目となる「子ども模擬議会」を、8月9日(火)に市議会議場で開催しました。市内8校の中学校および義務教育学校から選ばれた子ども議員8人と子ども議長1人が参加しました。当日は、議場見学と市長との座談会も行いました。

模擬議会では、「よりよい土浦市にするためには、

どうすればよいか」を子どもたちが考え、市長をはじめ市の執行部に提案しました。「夢のある、元気のある土浦」の実現に向け、将来を真剣に考えた提案について、市の答弁の概要とともにご紹介します。

問広報広聴課 (☎826-1111 内線2399)



土浦第一中学校
淡路仁愛 議長

緊張しましたが、無事に議長役を務めることができました。

普段の議会では、さまざまな意見や知恵を出し合っ、熱心に討議されていることがよくわかりました。

今回の模擬議会での貴重な経験を大切にして、私もまちづくりに協力していきたいと思います。



土浦市長
安藤真理子

皆さんの土浦への思いや市政への関心に、とても感激しました。私も、皆さんが土浦を誇りに思い、住み続けたいと心から思えるよう、未来が約束できる土浦を築いてまいります。

今回の模擬議会で得たさまざまな経験や知識を、これからの学校生活でも活かし、未来に向かって頑張ってください。





防災について

土浦第二中学校 岡田理彩 議員



●提案●

私は、ユニバーサルデザインを使用した避難所用案内板の設置と、中学生の防災クラブ結成を提案します。ユニバーサルデザインで示すことで、誰もが行きたい場所を探ことができ、どこに何があるかが分かるなど役立つと思います。また、中学生の防災クラブでは、私たちが災害時の行動について考え、研修や話し合いをすることで、より防災への意識を高められるのではないかと思います。

●答弁●【羽生総務部長】

避難所への誘導看板に、ユニバーサルデザインを取り入れていきたいと思っています。また、子どもたちが防災に関して、考え、学べる場を増やせるよう、何ができるかを検討していきたいと思っています。

土浦市のPRについて

土浦第一中学校 大槻脩真 議員



●提案●

私は、土浦市の魅力が感じられる自然や名産品などの動画を、市のホームページやSNSを使って発信することを提案します。学校で「市のどんな魅力をPRすべきか」アンケートをとったところ、市の花である桜について意見がありました。そこで、市民目線で見つけた桜の名所を「つちまる」が紹介する動画を作成したらよいのではないかと考えました。このような動画を発信することで、全国に向けて土浦市の魅力をPRすることができると思います。

●答弁●【川村市長公室長】

おすすめの桜の写真を皆さんから投稿してもらい、開花状況などを盛り込みながら、リアルタイムで紹介できないか検討していきたいと思っています。

りんりんポート土浦について

土浦第四中学校 中山怜菜 議員



●提案●

私は、気軽にりんりんポート土浦を利用することができないかと考え、複数の種類のマップ作成や、目的地までのルートが分かるアプリの作成を提案します。「初心者用」「りんりんポート土浦を満喫したい方へ」などのマップを作ることで、それぞれの人に合った楽しみ方ができると考えます。また、アプリを使うと、迷わず目的地まで辿り着くことができるため、さまざまな場所へ行けるようになると思います。

●答弁●【船沢都市政策部長】

「ちゃりさんぽ」というWebサイトで、さまざまなコースを紹介しています。今後も、土浦のサイクリングやりんりんポート土浦のPRを進めていきます。

のりあいタクシーの運行について

土浦第三中学校 岡田真依 議員



●提案●

市内の高齢者の方から、「のりあいタクシー」について、「登録、予約が面倒で使わなくなってしまった」「サービス自体を知らない」という意見を聞きました。利用者を65歳以上に限定せず、妊婦や障害者の方など、支援を必要とする方が利用できるサービスにすることを提案します。また、利用者の手続きなどの負担を軽減することで、利用者の増加や知名度の向上につながると思います。

●答弁●【塚本保健福祉部長】

さまざまな支援が必要な方に対する助成を行っているほか、「つちまるバス」や「キララちゃんバス」を運行しています。「のりあいタクシー」も利用しやすい方法を考え、PRに努めます。



土浦ブランドについて

土浦第六中学校 古橋杏彩 議員



●提案●

私は、すでに市で開催されている大きなイベントと、土浦ブランドの魅力を伝えるイベントの同時開催を提案します。土浦ブランド認定品の多くは食べ物です。イベント時にお菓子や、お酒などを多くの人においしく食べてもらうことで、土浦ブランドの魅力を伝えることができます。また、土浦ブランドを目的に来場した人へ、市の魅力を周知することもできるため、市を活気づけることにつながると思います。

●答弁●【安藤土浦市長】

現在、土浦ブランドは38品認定されています。広く周知するため、イベント時に認定品の販売会を開催しています。より多くの人に魅力を伝えるため、SNSの利用など工夫していきます。

生涯スポーツについて

土浦第五中学校 木村広楼 議員



●提案●

私は、月に1、2回「スポーツの日」を設けることを提案します。「スポーツの日」には、ルールを守り大切に利用してもらうことを条件に、体育館や運動公園を、市民へ自由に貸し出します。また、1回利用するたびにスタンプが1個貯まるスタンプカードを作り、10個スタンプが貯まると特典が付くようにします。これにより、楽しみながら生涯スポーツを実行することができると思います。

●答弁●【望月教育部長】

他市の事例などを研究し、皆様のご意見を取り入れながら、誰もが、いつでも、どこでも気軽にスポーツに親しんでもらえるよう、引き続き生涯スポーツの普及・推進に努めます。

災害の警戒について

新治学園義務教育学校

篠岡駿太 議員



●提案●

私は、1年に1度、小学校の持ち回りで、「防災フェスティバル」を開催することを提案します。校庭では、消防士の訓練体験を行い、体育館では、自宅で簡単に作成できる防災アイテム講座、消防士が使用している道具の展示などを行います。開催場所を毎年変えることにより、多くの人に消防士や消防団の活躍を周知でき、私たちも災害時に適切な行動ができるようになると思います。

●答弁●【鈴木消防長】

消防フェスティバルで、消防士が使用している資機材の展示や、自宅で作成できる災害に役立つアイテム講座の開催ができるか検討し、より多くの人が集まるイベントになるよう努めます。

観光イベントの連続性について

都和中学校 横山慶一郎 議員



●提案●

私は、イベントを相互に関連させ、連続して土浦市に訪れたいくなるような方法で開催することを提案します。例えば、カレーフェスティバルを、りんりんロード上に分散して開催することで、自転車愛好家の集客も見込めます。また、イベントにスタンプラリーを取り入れ、ポイントを多く集めた人には、花火大会観覧席が当たるなどの特典を付けることで、連続して土浦市に訪れてもらうきっかけを作ることができると思います。

●答弁●【佐藤産業経済部長】

土浦市に何度も訪れてもらうために、カレーフェスティバル会場の分散や、イベントを相互に関連させるなどの提案を取り入れられるよう検討していきます。



～子ども模擬議会後～ 市長との座談会

市長と子どもたちが直接対話をする座談会を行いました。

この座談会は、子どもたちが感じたことや思ったことを市長に直接伝えることで、市長との距離をより身近に感じてもらい、市政への関心や興味を高めることを目的に今年度から開始しました。

はじめに、子どもたちに模擬議会の感想を聞きました。「議場に入った途端に緊張してしまった」「堂々と自分らしく提案することができた」「18歳になって選挙権を得たときに、今日の経験を活かしたい」など、さまざまな感想がありました。



また、子どもたちから市長へ、次のような質問がありましたので、一部をご紹介します。

Q:市長の仕事はなんですか。

A:市民の皆さんを幸せにすることです。皆さんの生活のすべてに関わっています。

Q:市長は土浦にどういった印象を持っていますか。

A:土浦のことが大好きです。土浦から離れてみると、土浦のよさを改めて実感します。歴史と文化があり、自然豊かで宝をたくさん持っているまちです。これからさらに元気な土浦になってほしいです。

Q:市長になって良かったこと、やりがいは何ですか。

A:市長にならなければ会うことができなかった方々に会えることです。たくさんの市民の皆さんとお話できることは、とても嬉しいです。今回、皆さんにお会いできたことも、とても嬉しいです。また、市長になる際に掲げた公約を1つ1つ実現し、市民の皆さんに喜んでもらうことが、やりがいの1つです。

～子どもたちの語学の学びを応援～ 土浦市英語プレゼンテーションフォーラム

☎指導課(☎826-1111 内線5130)

土浦市英語プレゼンテーションフォーラムを、6月22日(水)、二中地区公民館で開催しました。

このフォーラムは、グローバルな視野をもち、英語で自分の意思を発信し、他者と協働しながら課題を解決していくことができる人材を育成することを目的に開催しています。

市内の中学校、義務教育学校、中等教育学校の11校から選ばれた生徒が参加しました。今年度は、「県内に住む外国人の方々に、茨城県の魅力をもっとよく知ってもらうために、私たちがいばらき観光大使として『いばらきマイクロツーリズム』を伝えよう!」をテーマに、グループごとに英語でプレゼンテーションを行いました。



ピックアップつちうら

グリーンフェスタつちうらを 開催します

問都市整備課 (☎826-1111 内線2258)

日時 10月15日(土) 午前10時～午後3時
(少雨決行、荒天時は10月16日(日)に順延)

場所 霞ヶ浦文化体育会館(水郷体育館)前広場

- 内容**
- ・花鉢などの無償配布
 - ・工作などの体験コーナー
 - ・緑の相談コーナー
 - ・花のオークション など



土浦市文化祭を開催します

問文化振興課 (☎893-5505)



今年も秋の文化祭が始まります。芸術を楽しむだけでなく、始めてみたい趣味を探してみたいかでしょうか。

※各イベントの内容や開催時間など、詳しくはホームページをご覧ください。



◆名画鑑賞会 前売券を販売しています

日時 11月3日(木)
午前10時～午後0時10分…「純愛物語」
午後1時30分～3時50分…「細雪」

料金 500円

販売場所 クラフトシビックホール土浦(市民会館)、文化振興課、亀城プラザ、ワークヒル土浦
※売り切れや席数の変更などにより、販売中止や当日券の販売ができなくなる場合があります。

イベント名	開催日	会場
市民囲碁大会 【当日参加可】	10月16日(日)	生涯学習館 研修室1・2
市民音楽フェスティバル	10月23日(日)	クラフトシビックホール土浦
第64回吟詠と剣舞・詩舞道大会	10月30日(日)	亀城プラザ 文化ホール
祭囃子発表会	10月30日(日)	うらら大屋根広場
第23回名画鑑賞会	11月3日(木)	クラフトシビックホール土浦
劇団創造市場公演	11月6日(日)	クラフトシビックホール土浦
土浦各流合同 謡と仕舞の会	11月13日(日)	亀城プラザ 文化ホール
邦楽発表会	11月13日(日)	クラフトシビックホール土浦
民謡民舞踊大会	11月20日(日)	クラフトシビックホール土浦
第21回民俗文化連盟発表会	11月26日(土)・27日(日)	クラフトシビックホール土浦
土浦市将棋名人戦	11月27日(日)	生涯学習館 研修室1・2
土浦交響楽団第83回定期演奏会	12月4日(日)	クラフトシビックホール土浦
クラシック&モダンバレエコンサート	12月18日(日)	クラフトシビックホール土浦

情報ひろば

土浦市役所 ☎826-1111

防災行政無線  0120-826-113

マイシティつちうら

まちの話題やニュースをお届けします。
土浦ケーブルテレビ デジタル11ch(111ch)
【毎日9:00/12:00/16:00/20:00の各15分】

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、
イベントなどが中止や延期になる場合があります。
開催状況などの最新情報はこちら▶



お知らせ 土浦市公式LINEをご利用ください



新型コロナ
関連情報

休日・
夜間診療

緊急災害情報

イベント情報

広報紙

ごみの出し方

あなたの「知りたい」に
すぐにお応えします！

最新情報をお届け！
欲しい情報が選べます！

●友だち登録は二次元コードまたはID検索から



LINEアプリ内のID検索画面に入力

利用方法など、詳しくはホームページをご覧ください。
問合せ 広報広聴課 (☎内線2349)

お知らせ 清掃センターへのごみの搬入は
中身が見える状態をお願いします

ごみの減量化の推進と不適正排出を抑制するため、
令和5年4月1日(土)以降に清掃センターに搬入する
ごみは、中身が見える袋などに入れるか、袋に入れず、
そのままお持ちください。

中身が見えない状態で搬入した場合は、ごみをお持
ち帰りいただくことがありますので、ご注意ください。
※令和5年3月31日(金)までは、中身が見えない袋で
の搬入もできます。

問合せ 環境衛生課 (☎内線2492)

お知らせ 土浦市文化財保存活用地域計画
推進協議会

日時 第2回…10月7日(金) 午後2時から
(受け付けは午後1時30分から)

第3回…10月27日(木) 午後3時から
(受け付けは午後2時30分から)

場所 第2回…男女共同参画センター 研修室1・2
第3回…本庁舎3階 301・302会議室

内容 土浦市文化財保存活用地域計画について
傍聴定員 各10人(先着順)

問合せ 文化振興課 (☎内線5120)

お知らせ 第2回土浦市歴史的風致維持向上計画
推進協議会

日時 10月27日(木) 午後1時から
(受け付けは午後0時30分から)

場所 本庁舎3階 301・302会議室

内容 土浦市歴史的風致維持向上計画について
傍聴定員 10人(先着順)

問合せ 都市計画課 (☎内線2013)

お知らせ 児童手当を受給している方へ

6月～9月分の支給日は10月14日(金)です。また、
年間の支払予定額を記載した認定通知書兼支払通知書
を10月上旬に郵送します。支払通知書は、原則年1回
のみの発送となりますので、大切に保管してください。

問合せ こども政策課 (☎内線2304)

お知らせ 幼児2人同乗用自転車購入費の
一部を補助します

子育て家庭の負担軽減と交通安全のため、幼児2人
同乗用自転車の購入費の一部を補助します。

対象者 市内に居住し、6歳未満の幼児が2人以上い
て、市税および保育料を滞納していない方

補助対象 4月1日以降に市内の販売店で購入した、
新品の幼児2人同乗用自転車(安全基準に
適合し、防犯登録を受けているもの)

※対象となる自転車には、以下のマークが貼り付けら
れています。



「幼児2人同乗基準
適合車」マークがつ
いた「BAAマーク」



補助額 購入金額の2分の1

(上限3万円、100円未満の端数は切り捨て)

※購入金額には、自転車本体、幼児用座席および消費
税を含みます。防犯登録料およびその他の費用は含
まれません。

申込締切 令和5年3月6日(月)

※補助金交付額が予算額に達した時点で締め切ります。
※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

問合せ 生活安全課 (☎内線2298)

お知らせ

第57回土浦マラソンを開催します



日時 12月4日(日) 午前9時から (小雨決行)
場所 J:COMフィールド土浦
内容 ①5kmの部、②1km・2km・3kmの部
対象 ①県内在住の高校生以上で、40分以内に完走できる方
 ②市内在住の小中校生、市内小中学校の在学者
定員 ①500人(先着順)、②無制限
参加費 ①3000円、②2000円
申込方法
 ①インターネット「RUNNET」から▶
 ②要項内にある申込書に参加費を添えて、10月21日(金)～23日(日)の午前10時～午後4時に生涯学習館に開設する臨時窓口へ直接
申込締切 10月23日(日)
 ※要項は、スポーツ振興課窓口、各支所・出張所などに設置しています。また、ホームページからもダウンロードできます。
 ※競技時以外は、マスクの着用にご協力ください。
問合せ スポーツ振興課(☎内線5158)



お知らせ

陸上自衛隊 夜間飛行訓練

日程 10月18日(火)、19日(水)、25日(火)～27日(木)
場所 陸上自衛隊霞ヶ浦飛行場および周辺空域
問合せ 陸上自衛隊航空学校(☎842-1211)

お知らせ

陸上自衛隊 空包射撃訓練

日程 10月29日(土)、11月11日(金)
場所 陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地内グラウンド
内容 空包を使った射撃(各日、空包約450発を予定)
問合せ 陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地広報班(☎842-1211)

募集

結婚支援ボランティア「マリッジサポーター」を募集しています

県では、独身者の結婚を支援するため、地域における出会いの相談や仲介などを行うボランティア「マリッジサポーター」を募集しています。
応募方法 電話で
応募締切 10月31日(月)
問合せ 県少子化対策課(☎029-301-3261)

お知らせ

農業用使用済みビニール・ポリエチレンを回収します

日時 11月15日(火) ①午前9時30分～11時30分
 ②午後1時30分～3時30分
場所 ①JA水郷つくばれんこんセンター(手野町)
 ②JA水郷つくば土浦北支店梨選果場(藤沢)
持ち物(新規の方のみ) はんこ、登録料
料金 登録料…1000円
 処理費…1kgあたり62円
申込方法 新規の方…事前に電話連絡のうえ直接
 6月に回収申し込みをした方…電話で
申込締切 10月31日(月)
問合せ 農林水産課(☎内線2712)

お知らせ

市民健康フォーラム2022 in土浦

日時 10月30日(日) 午後0時30分～4時40分
場所 ホテルマロウド筑波(城北町)
講師 林家木久蔵さん(落語家)
内容 講演…「木久蔵流 笑うが1番」
 シンポジウム…「肺炎」
問合せ 土浦市医師会(☎821-0849)

お知らせ

剣道無料体験教室

日時 10月12日(水)、11月9日(水)、12月14日(水)
 午後6時40分～7時30分
場所 芳明館武道場(千束町)
対象 年長～中学生
定員 各20人(先着順)
持ち物 運動のできる服装
問合せ 土浦地区剣道連盟事務局
 (☎821-8476 渡辺)



お知らせ

福祉の店 ナイスハートバザール

日時 10月14日(金)～17日(月) 午前10時～午後7時
 (最終日は午後5時まで)
場所 イオンモール土浦 桜ひろば(上高津)
内容 障害者就労支援施設などで手作りした、パン・野菜・手工芸品・縫製品などの販売
問合せ 茨城県心身障害者福祉協会
 (☎029-244-7461)

情報ひろば

相談 10月17日(月)～23日(日)は 行政相談週間です

◆市の行政相談

日時 毎月第3水曜日(10月を除く)
午後1時30分～3時30分

場所 男女共同参画センター 研修室3

内容 行政に関する苦情や意見・要望の受付
※10月分の代わりとして、「くらしの困りごと無料相談会」を開催します。

問合せ 広報広聴課(☎内線2376)

◆くらしの困りごと無料相談会

日時 11月2日(水) 午後1時～4時

場所 ワークヒル土浦

参加予定機関 法務局、労働局、弁護士、行政相談委員、
税理士、年金事務所、行政相談センター

申込方法 電話で

申込期間 10月20日(木)～28日(金)
午前8時30分～午後5時

問合せ・申込先 総務省行政相談センターきくみみ茨城
(☎029-253-1100)

相談 家計あんしん無料相談会

家計の課題を整理し、解決方法を一緒に考え、自分で家計管理ができるように支援します。

日時 10月28日(金) 午前10時～午後2時

場所 社会福祉センター 講義講習室3
(ウララ2ビル 4階)

問合せ 社会福祉課(☎内線2011)

相談 土浦地方家族会

日時 10月15日(土) 午後1時30分～3時30分

場所 四中地区公民館

対象 精神に障害のある方とその家族

内容 悩み相談、意見交換

問合せ 土浦保健所(☎821-5516)

相談 社会保険労務士による無料年金相談

日時 10月15日(土) 午前10時～午後4時
10月18日(火) 午前10時～午後3時

場所 常陽銀行土浦支店(中央二丁目)

申込方法 電話で

問合せ 同支店(☎822-3216)

催し 霞ヶ浦流入河川水質一斉調査に 参加しませんか



日時 10月22日(土) 午前8時30分～午後0時30分
(雨天中止)

集合場所 霞ヶ浦文化体育会館(水郷体育館) 第1会議室

対象 市内在住の小学3～6年生

内容 河川水質調査、生き物観察

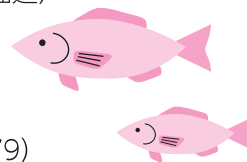
定員 10人(申込多数の場合は抽選)

持ち物 飲み物、筆記用具

申込方法 ホームページから

申込締切 10月14日(金)

問合せ 環境保全課(☎内線2379)



催し 土浦市子どもまつり

日時 10月15日(土) 午前10時～午後2時30分

場所 クラフトシビックホール土浦(市民会館)

内容 わりばしゴムでっぽう作りやベーゴマなどの昔
の遊び体験、吹奏楽コンサート など

問合せ 土浦市子ども会育成連合会(☎823-7838)

催し 神立コミセン 子どもまつり

日時 10月23日(日) 午前9時～午後0時30分

場所 神立地区コミュニティセンター

内容 移動水族館、ゲームコーナー、子ども野点(茶
道)、神立小よさこい演舞 など

問合せ 同コミュニティセンター(☎833-1295)

募集 協働のまちづくりワークショップの 参加者を募集します

日時 11月10日(木)、17日(木)
午後6時30分～8時 (全2回)

場所 男女共同参画センター 研修室1

対象 市内に居住または通勤・通学している方、市内
で市民活動を行っている方

内容 クラウドファンディングの基礎知識、市民活動
への活用事例について学ぶ

講師 山ノ内凜太郎さん(合同会社Active Learners) ほか

定員 20人(先着順)

申込方法 住所、氏名、電話番号を記入し、メールま
たは電話で

申込締切 11月2日(水)

問合せ 市民協働室(☎内線2234)

✉ shimin-katsudo@city.tsuchiura.lg.jp



おじいちゃん、おばあちゃん、長生きしてね！ 土浦市の敬老事業



市では、高齢者の方に敬意を表し、長寿を祝福するため敬老事業を実施しています。今年度は、令和4年8月1日時点で市内に住民登録があり、「今年度中に88歳を迎える方」に祝状を、「今年度中に100歳を迎える方」に祝金と祝状を、「市内最高齢の方」に祝状を贈呈しました。

今年度に100歳を迎える53人のうち、2人の方に長生きの秘訣や日々の楽しみを伺いました。



瓦谷小佐七さんと妻・和子さん

瓦谷小佐七さん(中村南五丁目)

大阪府で生まれました。18歳から5年間軍隊に入隊し、その後製材所や銀行などへの勤務を経て、68歳で茨城県に引っ越してきました。70代の頃は、趣味でお面や仏様を彫っていました。現在はシルバーカーを使用していますが、まだまだ元気に歩いております。



古仁所きみさん

古仁所きみさん(沖宿町)

かすみがうら市で生まれました。23歳で結婚し、農業をしながら2人の子どもを育てました。趣味は花の栽培と俳句で、天気の良い日は庭の草取りや野菜作りを行っております。

問高齢福祉課(☎826-1111 内線2480)

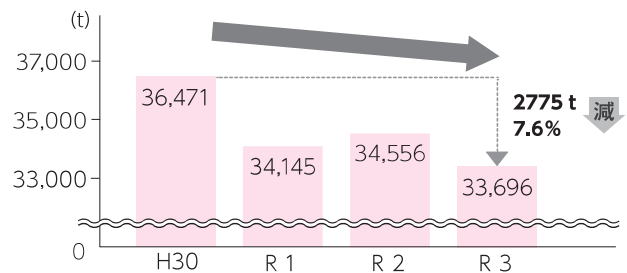
土浦市民のごみ減量大作戦

問環境衛生課(☎826-1111 内線2445)

家庭系ごみは減少傾向です

令和3年度のごみ排出量は、3万3696tでした。家庭ごみ処理有料化を開始した平成30年度と比較し、約2775t(7.6%)減となりました。

在宅時間が増えている状況のなか、市民の皆さんのご協力により、順調に減少傾向が続いています。引き続きごみの減量とリサイクルの推進にご協力をお願いします。

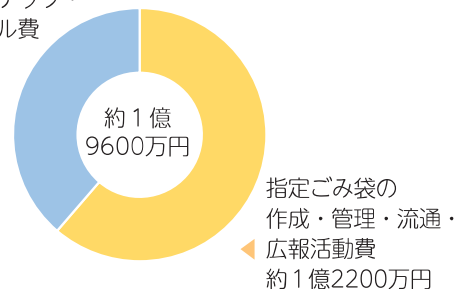


家庭ごみ有料化による歳入とその使い道

令和3年10月に家庭ごみ処理手数料の改定(値下げ)を行いました。令和3年度のごみ処理有料化による歳入は約1億9600万円でした。

そのうち約6割の約1億2200万円を、指定ごみ袋の作成および管理・流通費や手数料改定にともなう周知啓発などに使用しました。残りの約7400万円は、容器包装プラスチックや生ごみのリサイクルなどに使用しました。

容器包装プラスチック・生ごみリサイクル費
約7400万円 ▶



🏆 下水道促進コンクール 🏆

☎下水道課 (☎826-1111 内線2255)

市では、下水道に対する理解を深め、水洗化の普及を促進することを目的に、本コンクールを開催しています。令和4年度は、481点の作品の応募がありました。そのなかから特選、準特選、入選に選ばれた18人を紹介します。(敬称略)

小学校・低学年の部

- 【特選】 長谷川凜音 (荒川沖小学校3年)
- 【準特選】 萩野 彩音 (荒川沖小学校2年)
- 岩瀬 和奏 (新治学園義務教育学校2年)
- 【入選】 青木 空也 (荒川沖小学校1年)
- 佐伯 杏那 (土浦第二小学校2年)
- 眞島 龍馬 (菅谷小学校2年)



小学校・高学年の部

- 【特選】 涌井 香奈 (乙戸小学校5年)
- 【準特選】 高野 華奈 (真鍋小学校4年)
- 鈴木 美咲 (乙戸小学校5年)
- 【入選】 小林 香音 (真鍋小学校4年)
- 山浦 美樹 (真鍋小学校4年)
- 小泉 心結 (真鍋小学校5年)

中学生の部

- 【特選】 酒井 幸和 (都和中学校7年)
- 【準特選】 小島 美羽 (土浦第二中学校8年)
- 塚本 結愛 (都和中学校7年)
- 【入選】 檜和 由唯 (土浦第三中学校7年)
- 宮本 すず (土浦第五中学校8年)
- 植竹 優衣 (都和中学校7年)



つちうら防災ノート

☎防災危機管理課 (☎826-1111 内線2271)

避難所の開設状況や混雑状況をスマートフォンなどで確認できます

<利用方法>

- ①右の二次元コードから
[VACAN Maps]にアクセス
- ②開設状況や混雑状況を確認したい避難所を選択



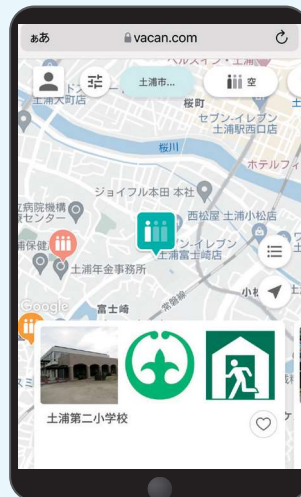
◆通常時(避難所が開設されていないとき)

「利用停止中」と表示されます。

◆避難所開設時

混雑状況が次の4段階で表示されます。

「空いています」・「やや混雑」・「混雑」・「満」



表示イメージ図

- ...「利用停止中」
- ...「空いています」
- ...「やや混雑」
- ...「混雑」・「満」

※更新のタイミングにより、避難所の実際の状況と差異が生じることがあります。

市から避難指示などが発令された際には、避難所の情報を参考に、命を守る適切な避難行動をとってください。

市内の避難所、危険箇所はこちらから

市内の
避難所一覧



土浦市
ハザードマップ



防災クイズ

市内に指定避難所(避難した方が生活を送る施設)は何か所あるでしょうか？

答えは12ページ最下部にあります。



全国地域安全運動

10月11日～20日は、「地域安全活動」への関心を高め、身近な犯罪を防ぐことを目的とする「全国地域安全運動」の期間です。また、初日の10月11日は、「安全安心なまちづくりの日」です。

「地域安全活動」とは、安全で安心して暮らせるまちづくりを実現するため、地域ぐるみで防犯に取り組む活動です。

市内には168の自主防犯組織があり、地域住民が中心となり、自治体、学校、警察、事業者などと連携しながら、治安維持のために青色防犯パトカーによる防犯パトロールなどを行っています。



青色防犯パトロールカー

道路横断時の交通事故防止

県では道路横断時の交通事故防止のため、映像資料を作成しました。交通事故防止に役立てるため、ぜひご視聴ください。

YouTube「交通安全スペシャル
ジャングル奥地の白い聖域を進め！」▶



違法ヤードの発見にご協力ください

ヤードとは、高い鉄板などの塀で囲まれた、自動車の解体を行う施設です。無届の違法ヤードは盗難車を隠し、解体が行われるなど、自動車盗犯罪の温床となっています。次のような施設がありましたら、土浦警察署(☎821-0110)への通報をお願いします。

- ・深夜、早朝に解体などの作業音がしている。
- ・廃倉庫や工場跡地に、自動車の車体や部品が放置されている。
- ・不特定の人や車両が頻繁に出入りしている。

くらしの 豆 知 識

岡消費生活センター(☎823-3928)

実在する組織のフリをするフィッシングメールに注意！

通販サイト、携帯電話会社などの実在する組織のフリをして、パスワードや暗証番号、クレジットカード番号などの個人情報を詐取るフィッシング詐欺が多く発生しています。

《事例1》

「クレジットカード番号を登録し直すように」とのメールが届いたので、記載されていたURLにアクセスし、名前やカード番号などを入力した。その後、約1万7000円分のカード利用がされていたことが判明した。

《事例2》

「不正利用の事例が多いので確認するように」とメールが届き、記載されていたURLにアクセスし、カード番号などを入力した。その後、正規のカード会社から「通信販売で不正な利用が確認された」と連絡があり、5万円ほどの買い物をされていたことが判明した。

《アドバイス》

- ・メールに記載されたURLには安易にアクセスせず、事業者の正規のホームページでフィッシング詐欺に関する情報がないか確認しましょう。公式アプリやブックマークから事業者のサイトにアクセスすることを習慣にしましょう。
- ・偽のURLにアクセスし、個人の情報を入力してしまうと、クレジットカードや個人情報を不正利用されるおそれがあります。万が一、メールに記載されたURLにアクセスしても、個人情報は絶対に入力してはいけません。

参考 独立行政法人国民生活センター

トラブルに遭ったときや、不安に思ったときは
ご相談ください。

消費者ホットライン ☎188

消費生活センター ☎823-3928

としょかん

岡市立図書館(☎823-4646)

HPはこちら▶



2022年10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■は休館日、●は分館のみ休館

【平日】 10:00~20:00

【土・日・祝日】 10:00~18:00

分館【火~日曜日】 10:00~17:00

※第1月曜日はアルカス土浦館のみ開館します。

「図書館フェス2022」イベント案内第2弾

図書館では、10月から11月にかけて、子どもから大人まで楽しめるさまざまなイベントを開催します。ぜひご参加ください。

◆つちうらハロウィン2022

日時/10月29日(土) 午後0時30分から

内容/仮装した図書館長が、イベント参加者をお出迎えます。



※つちうらハロウィンのイベント内容など、詳しくはまちづくり活性化土浦のホームページをご覧ください。



◆花火観賞講座：「土浦の花火」の魅力を知ろう！

日時/10月29日(土) 午後2時から

場所/市立図書館(アルカス土浦館) 4階研修室

内容/「土浦の花火」の観賞ポイント、歴史などを花火観賞士の解説や紙芝居でお伝えします。

定員/50人(当日先着順)

◆歌って♪おはなし会

日時/10月30日(日) 午前11時から

場所/アルカス土浦 ステップガーデン

内容/土浦第二高等学校の合唱部による、大型絵本などを使った、歌とおはなしを一緒に楽しめるイベントです。

◆リサイクルブックマーケット

日時/11月3日(木) ①午前10時15分~10時45分

②午前10時45分~11時15分

③午前11時15分~午後3時

※①②は市内在住の方のみ、③は入場自由

場所/市立図書館(アルカス土浦館) 4階研修室

内容/1人10冊を上限に、図書館で不用になった雑誌などを無償でお譲りします。

申込方法/10月16日(日)から電話で(①②のみ、③は申込不要)

おはなし会の日程

おはなし会(2階 おはなしのへや)

毎月第3土曜日 午前11時から

第2・4日曜日 午前11時から

第3日曜日 午後2時から

奇数月の第1土曜日 午前11時から

ちいさなおはなし会

(2階 キッズコーナー 乳幼児向け)

毎週水曜日 午前11時から

おはなし会(新治地区分館)

毎月第3土曜日 午前11時から

◎日程は変更になることがあります。ご確認のうえ、ご来館ください。

今月の展示棚

テーマ「芸術の秋 ~絵画と音楽~」

芸術の秋にちなんで、音楽に関する本や色鮮やかな絵本、巨匠の絵画の本などを集めました。

こどもの本

がっこうのおばけずかん

げたげたばこ

(斉藤 洋/作、宮本えつよし/絵)

太陽と月 (はらだみずき/著)

いもうとなんかいらない

(ロイス・ダンカン/作)

うちのおかあちゃん

(こしだミカ/絵、小手鞠るい/作)

今月のおすすめ本



「腹を割ったら血が出るだけさ」(小説)

本心を閉じ込めながら毎日を過ごす茜寧の前に現れたのは、小説に登場する〈あい〉にそっくりな人物だった。「愛されたい」に囚われた女子高生、他者の失敗を探し求める少年…。それぞれの踏み出す一歩が響き合う青春群像劇。

(住野よる/著)

上高津貝塚ふるさと歴史の広場 第25回企画展 海へ—内湾と外洋の漁労



会期／10月15日(土)～12月4日(日)

問上高津貝塚ふるさと歴史の広場(☎826-7111)

縄文時代の人々は、海へ丸木舟に乗って出かけ、シカの角や骨などで作った釣針やヤス、銚^{もり}、土器片の錘^{おもり}をつけた網などを使って漁をしていました。本企画展では、縄文時代の霞ヶ浦と太平洋岸の貝塚から出土した漁労具を展示し、当時の漁労に迫ります。

◆記念講演会「縄文時代の漁労具」

日時 10月30日(日) 午後2時～3時30分

場所 考古資料館 体験学習室

講師 高橋 健さん

(横浜ユーラシア文化館主任学芸員)

定員 40人(先着順)

申込方法 10月4日(火)から

電話または直接

寺脇貝塚出土釣針【福島県指定文化財】
(いわき市教育委員会蔵)



◆学芸員による展示の見どころ解説

日時 10月23日(日) 午後2時～3時

場所 考古資料館 体験学習室

定員 30人(先着順)

申込方法 10月4日(火)から電話
または直接

※市公式YouTubeや館内デジタル
サイネージでも、ダイジェスト
版を後日配信予定です。



開館時間 午前9時～午後4時30分

休館日 毎週月曜日、11月4日(金)、24日(木)

無料開館日 11月3日(木)、13日(日)

入館料

一般…105円、小・中学生、高校生…50円

※毎週土曜日は、小・中学生、高校生入館無料

秋の上高津貝塚どきどき体験2022

昔の暮らしやジオパークを楽しく学ぼう!

日時 11月13日(日) 午前9時～午後4時

内容 土器のもようでしおりを作ろう、紙飛行機
を飛ばそう、火おこし体験 ほか
※事前申込不要、入館無料です。

市立博物館 館長講座

日本中世史の専門家である糸賀茂男館長が、幅広い見地から3つの歴史物語を語ります。

日程(全3回)	内容
12月7日(水)	「鎌倉殿」と常陸武家 (八田・小田・真壁氏)
12月14日(水)	常陸武家の拠点(「堀之内」体制)
12月21日(水)	南北朝内乱期の常陸武家

時間 午前10時～正午

場所 生涯学習館 研修室1・2

定員 80人(申込多数のときは抽選)

受講料 300円(3回分資料代)

申込方法 往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入
して、「〒300-0043 中央二丁目16-4
亀城プラザ内 博物館」に郵送

申込締切 10月28日(金)(消印有効)

※博物館は大規模改修工事で休館中のため、開催場所、
申込先ともに博物館とは異なります。

問合せ 市立博物館(☎824-2928)

生涯学習館特別講座

「はじめての古文書解読

～古文書から知る江戸時代～」

日時 11月6日、13日、20日、12月4日、18日(日)
(全5回) 午後1時30分～3時

講師 市立博物館学芸員

定員 50人(申込多数のときは抽選)

受講料 3000円

申込方法 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、
電話番号、性別を記入して郵送、または郵
便はがきを窓口へ持参

申込締切 10月21日(金)(必着)

※申込少数のときは中止になることがあります。

※抽選結果や講座開講の有無は、はがきでお知らせし
ます。

問合せ・申込先

生涯学習館(☎822-3381、

〒300-0045 文京町9-2)



未来への伝承

第178回

「戦争の記憶マップ」 —地図でたどる戦争の記憶—

終戦から77年が経過しました。戦争といってもどうもピンとこない、自分とは無関係である、と感じる方も多いのではないのでしょうか。

今回ご紹介するのは、そのような方もぜひ手にとつてご覧いただきたい、「戦争の記憶マップ」です。土浦市域とその周辺に残る海軍航空隊関係施設や史跡などを紹介するもので、戦争の記憶を伝える45の場所や関連資料を写真とともに掲載しています。



土浦市立博物館

戦争の記憶マップ

TSUCHIURA CITY MUSEUM

戦後77年「市民の記憶」取集事業の「現」として、土浦城をその周辺に残る海軍航空隊関係施設や史跡など、戦争の記憶を伝える場所を写真とともに紹介しています。
その土地に刻まれた戦争の記憶を写真ととも、土浦城周辺と無関係ではなかったことを知り、市民の記憶を助け、歴史と平和について思いをめぐらすきっかけとなることを目指しています。

「戦争の記憶マップ」表紙 旅館土浦館全景(現在の川口一丁目)
戦時中は東京からの疎開児童を受け入れました。

土浦市の隣の阿見町には、大正時代設立の霞ヶ浦海軍航空隊と、昭和時代に独立した土浦海軍航空隊(通称「予科練」)の基地があり、周辺には、軍関係の施設が多く存在しました。また、戦後には、軍関係の建物や敷地が、学校や公共施設に再利用されることもありました。

例えば、そのひとつに市立博物館があります。市立博物館は土浦城二の丸跡に立地しますが、かつてこの地には、陸軍憲兵分隊がありました。憲兵は明治期に創設され、軍事警察を主な任務としましたが、一般警察の任務である公安維持、さらに思想の取締にも当たるようになりました。

戦後は陸軍の解体とともに解散となり、憲兵分隊の官舎は市立幼稚園や図書館、郷土資料館として活用されました。現在の市立博物館は建て替えられ、昭和63(1988)年に開館したものです。

マップを見ると、身近な所にも戦争の記憶が刻まれていることがわかり、戦争と平和について考えるきっかけになるのではないのでしょうか。

「戦争の記憶マップ」は「土浦城東櫓」で購入できます。(B2判八つ折サイズ、両面カラー刷り、1部150円)。また、市立博物館ホームページでも閲覧できます。

※市立博物館は大規模改修工事のため、令和6年1月上旬まで休館しています。

市立博物館(☎824・2928)



35 第一海軍航空廠跡

だいいちかいくんこうくうしょうあと

右舩(陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地関東補給処)

MAP B-4

海軍航空廠は、海軍航空隊専用の工場で、第一海軍航空廠は、昭和16(1941)年にこの地に設営されました。現在の霞ヶ浦駐屯地の広報センターには展示スペースがあり、旧日本海軍時代の写真や模型等の資料も見学することができます。(要事前予約)



勤労動員されていた女学生

17 青い目の人形

・幼稚園開園の鐘

中央1丁目(土浦市立博物館)

MAP B-3

あおいめのにんぎょう・ようちえんかいいんのかね

昭和2(1927)年に友好のしるしとしてアメリカから贈られた人形です。戦中でも処分されず土浦幼稚園で保管されました。鐘は地中に埋められ、金属回収をまぬがれました。市立博物館では、土浦幼稚園の資料を保管しています(常時公開はしていません)。



上図:「戦争の記憶マップ」より一部抜粋
背景:「戦争の記憶マップ」地図面

つちうら Photo News

8/20 ~9/25 あふれる地域愛
土浦で生まれてよかった「矢口新聞」展



市内在住の作家かえるかわる子さんが制作している壁新聞「矢口新聞」を紹介した、この展示。店舗紹介やれんこんをモチーフにしたキャラクターなど、地域愛が詰まった作品が、所狭しと並んでいました。

8/20 夏の夜を満喫
小町宵まつり



小町の館で、旧暦の七夕にちなんだお祭りが行われました。日が沈むまでは縁日や製作体験を楽しむ親子で賑わい、日が沈んでからは竹灯籠に照らされたミニライブに、観客が静かに聴き入っていました。

8/27 夜空に輝くお星さま
星の観望会



小町の館近くで行われた観望会で、参加者は高性能の望遠鏡を使い、肉眼では見られない遠くの星や、土星の輪を見ることができました。写真は、会場で1時間の星の動きを捉えたものです。

8/28 想いを歌声に乗せて
ウクライナ人道支援チャリティコンサート



ウクライナ出身のオペラ歌手であるオクサーナ・ステパニウックさんによるコンサート。美しい歌声が会場いっぱいに広がり、3回ものアンコール希望が出るほど、聴く人の心を打ちました。

市長コラム 「ウクライナ人道支援募金」へのお礼のお手紙が届きました

土浦市長 安藤真理子

土浦市の友好都市、ドイツのフリードリッヒスハーフェン市のアンドレアス・ブランド市長から、「ウクライナ人道支援募金」へのお礼のお手紙が届きました。皆さまから寄せられた募金は、ウクライナからの難民支援のため、医療や子どもたちのケアに役立てられているそうです。

土浦市からの寄付は、地元紙やホームページでも大きく取り上げられ、市民の皆さまからの温かいご支援に、深い感謝が述べられています。募金にご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。



フリードリッヒスハーフェン市 ホームページ

◀お手紙本文 ※全文と訳文は、ホームページをご覧ください。



各情報はこちらから
ご覧いただけます。

土浦市公式HP

土浦市公式 LINE (@tsuchiuracity)

つちまるFacebook (@tsuchimaru.official)

土浦市公式 Twitter (@tsuchiura_city)

土浦市シティプロモーション Instagram (@tsuchiura_city)

公式土浦市 YouTubeチャンネル

広報つちうら